



パキスタン

企業訪問調査レポート【3】

The Orthopaedic & Medical Institute Limited(OMI)

～ 医療（私立病院）～

■ パキスタン・イスラム共和国 — 基礎データ —

- 面積：796,096平方キロメートル
- 人口*：約1億8,802万人（財務省「Economic Survey 2013/2014」）
- 首都：イスラマバード／人口* 144.1万人（財務省「Economic Survey 2013/2014」）

*：2014年 計画・開発・改革省による予測。パキスタンでは1998年にCensusを実施した後、10年以上も実施していないために、1998年以降は人口成長率を当てはめて推計人口を算出している。

- 名目GDP総額：2,338億 3,900万ドル（2013年）
- 実質GDP成長率：4.1%（2013年）
- 為替レート：1ドル ≒ 102.99 パキスタン ルピー（2013年 平均値）

出所：JETROホームページ 国・地域別情報（J-FILE）「パキスタン概況（2014年11月更新）」

- 1人当たりGNI：約1,386ドル（2013/2014年度 パキスタン中央銀行）

出所：外務省ホームページ パキスタン「基礎データ」（2014年7月4日）



■ 調査日：2014年 9月29日

■ 分野：医療（私立病院）

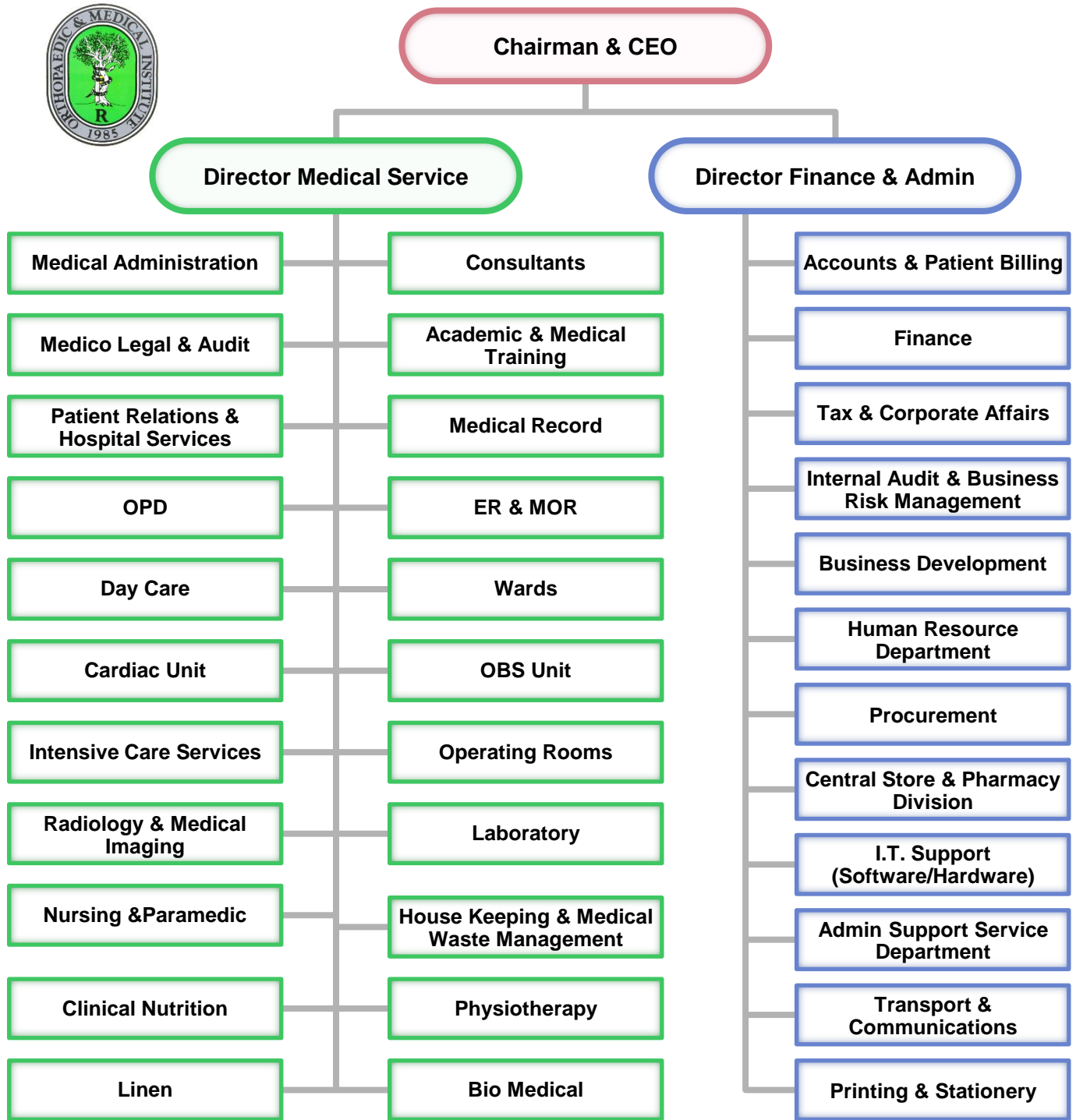
■ 特徴：骨分野等の外科医として著名なA. Rahim教授により設立された国内を代表する総合病院。最新の医療機器と優秀な専門医師・医療スタッフ陣を有し、各種外科診療において支払額の多寡により質に差を設けることなく、可能な限り良質な診療を長年にわたり施してきた。開心手術や腹腔鏡使用を同国において初めて行っている。また各種の研究會、委員会を組織してきたことでも評価が高い。病院としては中規模でコンパクトながら、診療に必要な全ての医療設備を備えている。

概要

- 名称：The Orthopaedic & Medical Institute Limited(OMI)
- 住所(本院)：89/1 Depot Lines, M. A. Jinnah Road, Karachi
(OMIの持つ病院施設は1カ所のみ)
- 施設規模：敷地面積3,804m²、床面積(3階建て) 7,201m²
- 病床数：114床
- 設立年：1985年
- 職員数：333人(2014年現在)
- 事務所：カラチ、ラホール、イスラマバード、ドバイ、イギリス、アメリカ
- 経営理念：常に専門技能を磨き、病院運営の効率と設備の改善に努め、誠実かつ熱意を持って医療サービスを行う。
- URL：www.omihospital.com

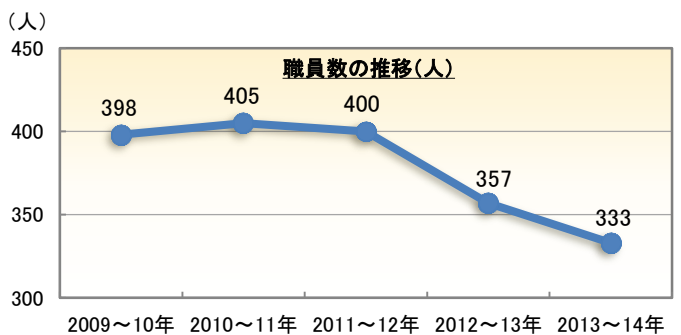


病院の外観



過去5年間の職員数の推移

職員数の推移について、2011年までは内科・外科ともに、OMIが上級医師を直接雇用しており、それらの医師が職員数に含まれていたが、2012年よりOMIから独立した契約ベースとしたため、上級医師は含まれておらず、その分人数が減っている。



診療科目

成人心臓病	腹腔鏡手術	小児科・新生児科
心胸郭関係	内科	歯科・口腔外科(顎・顔面)
複合治療	形成外科	皮膚科・美容整形外科
腎臓病	痙攣管理	臨床栄養
神経科	内分泌	脊髄
精神科	耳鼻咽喉科・頸部外科	産科・婦人科
呼吸器科	胃・消化器科(内視鏡等含む)	眼科
泌尿器科	薬剤科	整形外科・人工関節
理学療法科	X線科・メディカルイメージング科	

医療スタッフ

同院の外科、内科とも上級医師はOMIから独立しており、患者はそれら医師と直接アポイントをとって診察を受ける。上記の表の通り、病理のカバー領域が広く、その診断には定評がある。この他にも独立した著名な専門医を有しており、彼らは自身が抱える患者の治療をOMIの施設で行うことができ、かつOMIに所属するスタッフを補助につけることが可能である。



検査

OMIでは、世界的に有名な英国のRIQAS(Randex International Quality Assessment Scheme)検査システムを導入しており、最新の全自動検査設備と、有能な病理学専門家のもとに機器の運営・結果解析にあたる優れた検査スタッフを有し、迅速かつ信頼性が高いことで広く知られている。



X線・メディカルイメージング設備

X線科およびメディカルイメージング科はOMIの診断サービスにおいて中心的存在であり、入院および外来患者の検査に24時間体制で当たっている。

X線科にはMRI、CTスキャン、超音波診断機、カラードップラー、マンモグラフィ、胆脾内視鏡、OPGなどに加え、体の不自由な患者のために移動式レントゲンを備えている。OMIはパキスタンの核物質管理当局から放射線安全管理の証明書を得ている国内でも数少ない病院の一つでもある。



救急医療室

救急診療に長けた外科等の医師チームと救急救命スタッフが24時間待機し、急患に備えている。特に整形外科に関しては、症状の軽重にかかわらず、著名な専門医と最新技術による外来治療体制を整えている。



理学療法科

入院および外来患者向けに理学療法科があり、頸部および腰椎牽引機器に加え透熱療法や超音波療養などの最新装置を備え、理学療法士が個別に治療に当たる。

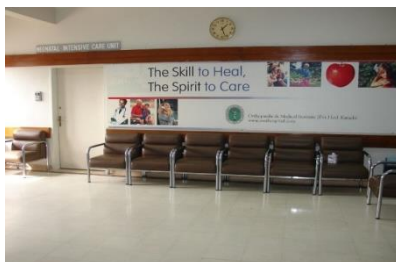
病室

ベッド数は合計114床で、必要な機器を持ち込めるスペースのある病室を設け、患者の症状に応じ手術前後の十分な処置ができる体制を整えている。



集中治療室・新生児集中医療室

集中治療および新生児集中医療設備は国内でも信頼性が高いと評価されている。



産科設備

通常分娩に加え、産科専門医が24時間待機し、帝王切開や切迫流産等の異常に対応する設備と体制を整えている。



心臓疾患看護室

OMIはこの20年間、特に心臓疾患診療の拡充に努めている。その結果、充実した専門医チームに加え、手術や処置前後の心臓疾患患者の容態を常時観察するため、モニター、その他必要機器を備えたミニICU的機能を持つ専用の看護室、熟練した医療スタッフと著名な専門医で運営される心臓カテーテル室を有するなど、心臓病の検査・治療・手術に定評がある。

また、カラードップラー心エコー、運動負荷心エコー、ドブタミン負荷心エコー、経食道心エコー、薬理学ストレス心エコー、毛細血管流ドップラー・モニターなどの心臓超音波検査機器を備え、患者の身体を傷つけることなく精密な非侵襲的検査を行うことができる。



手術室

OMIにおける患者の迅速な回復は、手術設備に支えられているところが大きい。これら手術室は最新設備を備えており、同院の経営陣はさらに世界の最新鋭設備を導入すべく努めている。



病院内

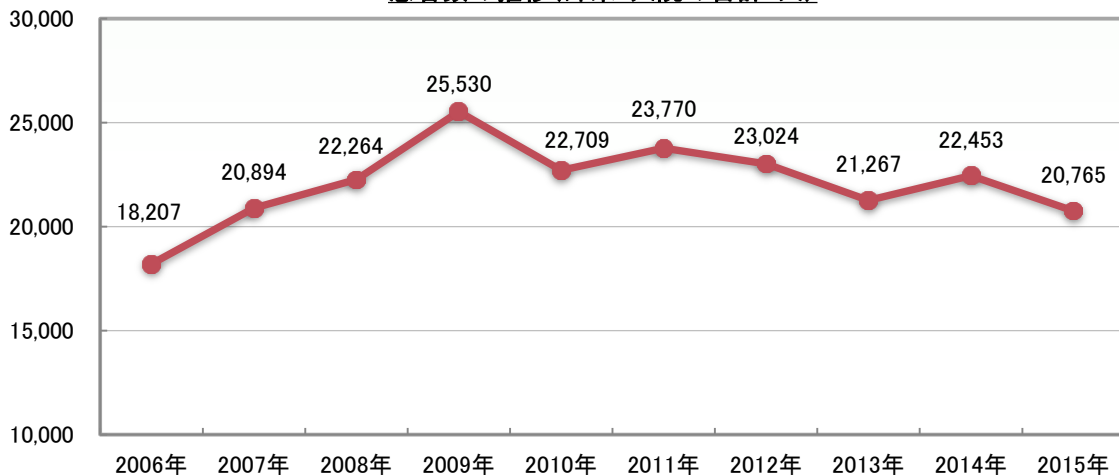
行き届いたケアを行うため、各階ごとにそのフロア専用として必要な機器をそろえている。また、患者や付き添いの人々、見舞い客が便利で心地よく過ごせるよう、待合室などのスペースにゆとりを持たせ、美観を保つよう努めている。



運営状況

患者数の推移

患者数の推移(外来・入院の合計:人)



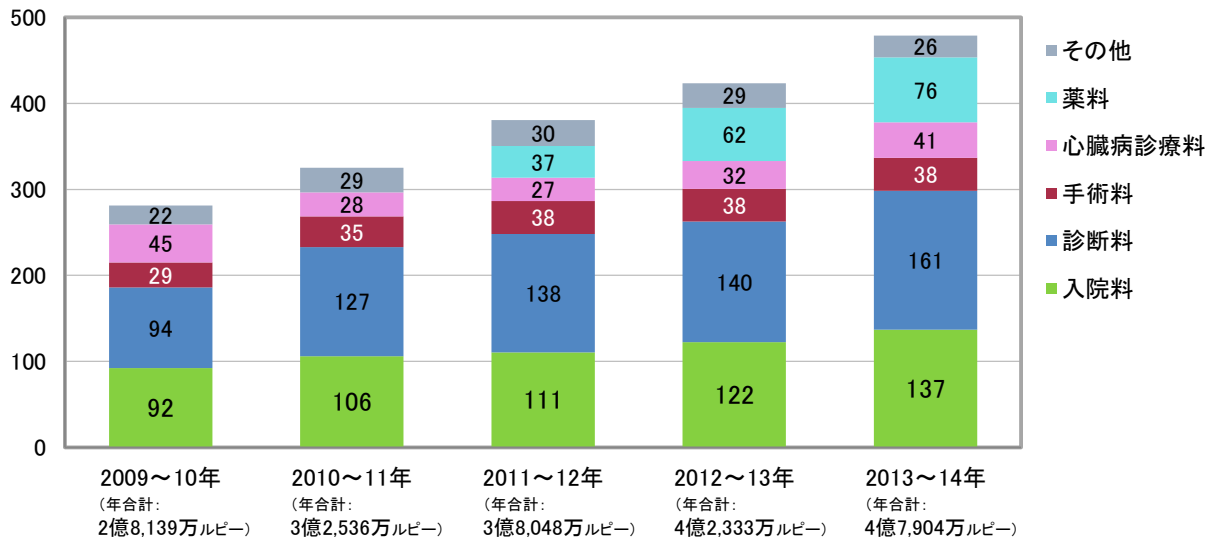
診療費収入の推移

(単位:ルピー)

科目	2009~2010年	2010~2011年	2011~2012年	2012~2013年	2013~2014年
入院料	92,344,765	106,137,785	110,616,506	122,485,097	137,094,441
診断料	93,577,066	126,942,656	137,626,766	140,369,745	161,282,406
手術料	28,964,097	35,448,793	38,091,622	37,640,333	38,366,054
心臓病診療料	44,617,913	28,070,231	27,227,664	32,333,048	41,131,971
薬料	-	-	36,790,060	61,862,834	75,657,829
その他	21,884,547	28,760,798	30,131,115	28,639,338	25,508,970
合計:	281,388,388	325,360,263	380,483,733	423,330,395	479,041,671

診療費収入の推移(2009~2014年)

(百万ルピー)



宣伝・広報活動

OMIの経営陣は、サービスの質や診断・治療の水準の高さこそがマーケティング・ツールであり、それらに触れる最初の窓口となる受付が重要と考えている。そのため、通常の広告・PRを行うよりも、病院の“顔”である受付の対応の質を高めることに注力している。

受付では病院全体の施設やそれらの利用方法などの案内、診断予約受付を行うと共に、入院患者や再診患者のための全ての治療予約管理などを行っている。



OMIでは国際的な医療水準を維持するため、新たな施設や設備を次々と導入しており、その都度地元の日刊紙に広告を載せている。また、新たな診療メニューを設けた際には、月刊雑誌や院内での説明会等で紹介している。

職員研修

医療業界の最新の動きを把握し診療の水準を維持するため、OMIでは職員に対し視聴覚機器を完備した会議室にて、上級専門医等による研修や、医薬品メーカーの協力を得て講習会を行っている。



研修室の入口



カンファレンスルームの入口

社会活動

7年前から、OMIは一般向けの医療関連セミナーや会議を主催している。これらの催しでは、特定テーマに関する当該分野で著名な専門医師等が講演を行い、聴衆全員に対し無料検診を行うと共に、割引診療券や粗品を配布している。



- パキスタンの人口増加率からみても、医療分野は有望な投資業種のひとつである。
- OMIは、一つ屋根の下に全ての設備が整っていることから、カラチの富裕層の間で著名。
- 診療費は富裕層も低所得層も同額であるが、自社の従業員やその家族のためにOMIと契約している企業も少なくない。また、銀行や保険会社と提携していることから、低所得層も利用できる。
- 外来患者の回転率が高く、積極的な検査等設備改替への投資による診療水準の高さなどから、診療費収入と収益は常に増加している。
- OMIはベッド数が114床であることから、中規模病院と考えられる。私立の大規模病院としては“The Agha Khan University Hospital”が最大で、他の病院は多少の差はあれOMIと同規模である。
- 医師の水準、検査等の設備、手術後のケアなどの点においてはOMIが群を抜いている。
- OMIではMRI(日立)、CT Scan(東芝)、心臓カテーテル(東芝)・付属機器(テルモ)、コバス分析装置(日立)など数々の日本製機器を導入している。



OMIホームページ(www.omihospital.com)より



JETRO

【免責事項】本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。ジェトロでは、できるかぎり正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロおよび執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。